

ひがし

No. 204

'52 10/15

広報

しらかわ

人口の動き

— 9月末住民登録人口から

世帯数	953	世帯
人口	3,940	人
転入	3	人
転出	2	人
出生	7	人
死亡	8	人

先月と比較して 1人増
昨年と同月と比較して 6人減

■ 発行 / 岐阜県加茂郡東白川村 ■ 編集 / 企画広報課 ■ 印刷 / 関市中部印刷



働く若者

「木の香も新しい家に住む、それは人生最大の夢と満足。

ふくらむ夢を託されて墨を入れノミをふるい、夢を満たす陰の役割を演ずる大工さん。

—この道8年のベテランですが、まだまだ「半人前」と自分に謙しい

—中谷樋口春市君 (23歳)

主な内容

- 畜産ふん尿処理施設… P 2~3
- 統合小今月末敷地着工… P 4
- 「赤い羽根」共同募金… P 5
- カメラレポート
郷土歌舞伎 P 6~8
- スポーツ…………… P 9
- 西欧に旅して(寄稿)…… P 10
- し尿浄化槽の点検 …… P 11
- LPガスと警報器 …… P 12
- 村誌編さん室だより…… P 13
- ふるさとへの便り…… P 14



ふん尿で土づくりを

畜産ふん尿処理施設を建設

畜産農家のあいだで長年の懸案であった畜産ふん尿処理施設の建設計画がまとまりました。

村では昨年の冬からこの事業を推進してきましたが、国の制度事業である畜産環境保全対策事業に取り上げられることが決定し、今年度から二年連続で実施できるめどがついたので、農協が主体となつてまず今年度事業分のふん尿発酵処理施設の建設に着手することになりました。

やせている田畑

この畜産ふん尿処理は、ともすると少数の畜産農家だけの問題と考えられがちですが、現在では大きな社会的な問題となつていきます。

かつての私たちの村はほとんどの農家に役牛が飼育されており、そのふん尿はうま肥として田畑にほとこされて作物の肥料になっていました。

この形は単純なようですが実は農業経営の根本ともいえる重要な要素をすべて含んでいます。今あらためてこの要素を考え直してみることが、社会的な問題としての畜産ふん尿処理事業に対する理解のもとになるものと考え、まずこ

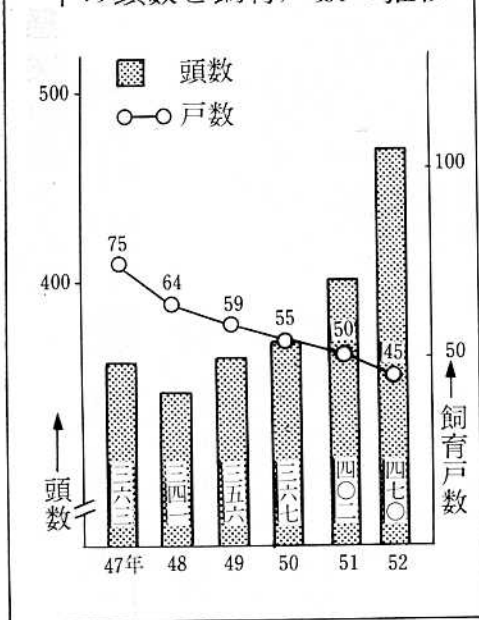
の点にふれてみたいと思います。

現在のように耕耘機が普及する前までは各農家に飼育されていた牛は耕耘機代わりの役牛でした。そしてその飼料のほとんどは田畑のあぜ道に生える野草であり、牛舎に敷き込まれてふん尿を吸収する役目をしたのが稲わらや、山草でした。

こうしてできたうま肥は一定の場所に積み上げられて発酵させられ申し分の無い良質の有機物として田畑にほとこされたわけです。

ところが耕耘機の普及により役牛の必要性が無くなるにつれて、和牛の飼育は肉用牛へと切り替えられ飼育戸数が減少する一方一戸で多頭を飼育する方向へと転換してきました。

牛の頭数と飼育戸数の推移



このあたりから、野草は飼料に山草と稲わらは敷込材料に、そしてうま肥は農地へという自然循環の形が崩れはじめ、現在では飼料は購入、ふん尿を吸収する材料は製材工場のオガクズ、そしてそのオガクズの混じったふん尿が一飼育農家から毎日、大量に生産され、その処理過程において、悪臭、水質汚濁、ハエの発生、などの公害が問題とされるに至りました。

更にそれ以上とも言える問題がもう一方で発生しました。それは農地へ有機質が投入されなくなったことで、それまで肥沃であった田畑が次第にやせるとともに、化学肥料の弊害が目立ちはじめ、作物の生育に適さないような土壌になってきました。これは農村としての私たちの村にとって重大な問題と言わざるを得ません。

良質な肥料づくりと公害防止

今回の畜産ふん尿処理の計画は基本的には、畜産ふん尿有機質を農地へ還元するという、単純で自然な循環の形を回復し、今盛んに叫ばれている土作りに役立て、同時に公害の発生を防ごうということがねらいになっており、更にふん尿処理に悩んでいる畜産農家が安心して経営に打ち込めるようにしたいというものです。

ここで問題になるのは、単なる土壌還元なら、畜舎から農地へ直接ふん尿を持ち込めば一番安上がで世話がないということですが有機物が作物の生育に役立つようになるには、まず土中の微生物によって分解され、いわゆる完全な腐敗状態にならないければなりません。化学肥料もまた微生物によっ

て分解されなければ作物の栄養となりません。

このような微生物が豊富に含まれている土壌が良い土壌と言えませんが、生の有機物が大量に土壌に投入されると、その分解に日数がかかり、分解の過程で大量の窒素分が失われて一時的に土壌が極端にやせてしまいます。

このようなことを防ぐため、どうしても農地へ投入する前に発酵させ分解の終わったものを投入することが必要になってきます。

今年度は

建物と機械を設置

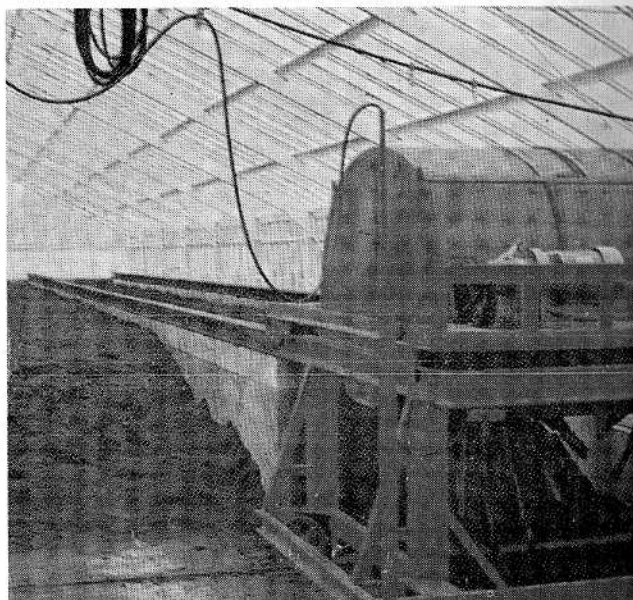
今年度事業として計画されている処理施設は発酵処理をするための機械一式と発酵槽の建物それに発酵したものを堆積する建物一棟で一〇七五平方メートル、そのほかに袋詰め機械一式が含まれて、事業費は三千三百万円余となっております。

発酵槽はコンクリートの槽を八列に並べたもので、この槽全部で東白川村の牛全頭数のふん尿一カ月分を処理できます。

発酵の方法は、自動的に切り返しをする機械によって、定期的に空気を供給しながら微生物の働きによって分解させる方法で、この分解(発酵)の過程で出る高温(五十〜六十五度)によって悪臭はほとんど除かれ、ハエなどの発生も完全に阻止されます。

このようにしてできた有機物は

▼ 建設予定のものと同型の処理施設



農地へ投入されても悪臭を放つこともなく、もちろんハエの発生源にもならず、農作物にとってもすぐ吸収できる良質なものとなるわけです。

一石三鳥の効果

この施設は施設そのものから公害の発生することはありませんが周囲の環境を配慮して、設置場所は神付の安江啓一郎さん近くの山に決定し、近く着工される予定となっております。

また事業主体は東白川農協であり、今後の管理運営を有効にして十分な効果をあげるため関係畜産

農家で環境保全組合を結成し、農協と連携を保ちながら運営に参画してもらうことになっていきます。

更に来年度は運搬用のトラック、ダンブカー、シヨベルドーザーなどの機械施設千四百万円を購入し、畜産ふん尿の一元処理と発酵有機物の流通経路の確立を図ることになっており、畜産の発展と土作りによる生産基盤の強化、これに伴う農村環境の保全の各分野にまたがって、大きな効果が期待されます。

このようにしてできた有機物は

懸案の統合小建設

十月末・敷地造成に着工

村長の四項提案で一步前進

新しい教育の場づくりをめざす統合小学校の建設は、「一人でも多く、でき得れば全村民の理解と協力を得て着工することに最善を尽くす」という村長方針が示され、敷地造成工事の着工を延期して話し合いが続けられることになってから一カ月あまり経過しました。

その間、村長、議会、教育委員会が一体となり、平組ならびに学校問題を考える会の皆さんと度重なる話し合いが行われ、相互理解に日夜努力されてきました。

こうした話し合いの中で、去る十月三日開催の平組集会において

別掲の村長説明が行われ、さらに次のような四項目の提案がされました。

- 一、統合小学校敷地造成工事については、とりあえず事務的準備を開始し、十月下旬着工する。
- 二、敷地造成工事が完了時点において校地としての適否について信を問ひ、校舎建設に着工する

敷地造成の完成は

来春四月の予定

こうして昨秋以来一年有余にわたり論議されてきました統合小学校建設問題もまだまだ十分とはいえませんが一応のめどがつき、建設事業は一步大きく前進することになりました。

目下急ピッチで敷地造成の着工準備が進められており、十月中旬入札、十月下旬に着工の予定で、主な工事は、運動場及び校舎敷地の造成と、校地周辺の取付け道路の建設です。

そして来春敷地造成工事の完成時点において、全村のご理解とご納得を得て、引き続き校舎建設に着手できれば、待望の昭和五十五年四月開校が実現することになります。

声 明 書

統合小学校建設事業を実施するにあたり、ここに私の見解を申し述べ、村内皆様の一層のご協力とご支援をお願い申し上げます。

そもそもこの事業は、これからの教育の動向を見極めながら、新しい教育の方向にマッチした、この村に最もふさわしい教育の場づくりという重要な大事業であり、しかも教育の名のもとに進める事業であります。

かかる事業であるが故に、一人でも多く、でき得れば村民すべての理解と協力のもとに推進することが最も望ましいことであることは今さら申し上げるまでもございません。

しかしながら、今日の段階でなおご理解とご協力をいただけない方々のあることは、すべて私の不徳のいたすところであり、そのため行政不信を招いたことに大きな反省をいたす所存でございます。

この大事業の出発にあたりそぼくな民意への配慮に欠けたことに強い反省を求める平地区の住民運動は、その精神において正しいものがあり、肝に銘じて今後の行政推進の指針とする所存でございます。

行政は、住民の厳しい批判があつてこそ進歩向上が生れるものであり、住民の声に耳を傾け、正すべきは正していく努力によって理解と納得が得られるものであります。

今回の事実を厳正に受けとめ、その責任の重さを自覚し、民主的運営について今後努力してまいります。

住民各位に対し、種々遺憾な点の多かったことを心からお詫び申しあげると同時に、一層のご理解とご協力を切にお願ひ申しあげらるべきであります。

昭和52年10月3日

村 長 安 江 多 策

戸籍の窓



誕生おめでとう
ございます。

(九月)

(大明神) 安江

裕尚

ひとみ

(上親田) 大坪

正信

伸

美里

重福

裕

(中 谷) 樋口

涼子

裕

長加

長女



いつまでも
おしあわせに

(九月)

村雲 昭二(加舎尾)

安江 恵子(黒瀨)



おくやみ
申しあげます

(九月)

安江 玉枝 56歳(日向)

安江 つたへ 74歳(栃山)

■ 援護法の一部が改正されます

援護法の一部が改正され、特別弔慰金が十月一日から次のようになります。

一、昭和六年九月十八日から昭和十二年七月七日まで(満州



満30歳を迎えた「赤い羽根」

広げよう善意の輪

共同募金運動も、今年で三十年を迎えました。この間に寄せられたお金は、全国でざっと千四億円。一万円札を積み上げると九百四十三段、東京タワーを三つ積み重ねた高さになります。

このお金は恵まれない環境にある人たちが幸せになるように児童福祉施設やからだの不自由な人たちの施設などに贈られています。今年も十月一日から共同募金運動が始まりました。

共同募金のシンボルである「赤い羽根」は組長さんを通じ、各家庭にとどいたと思いますが、この募金運動の趣旨をご理解くださって格別のご協力をお願いします。

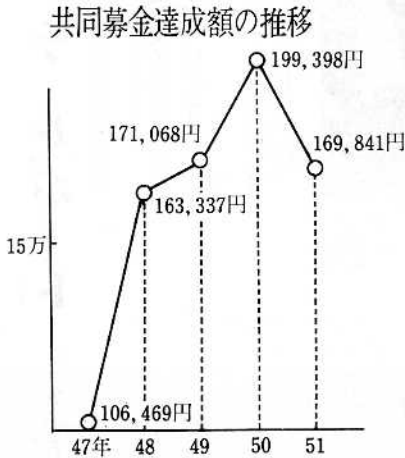
ギリシヤ時代に始まる

「共同募金」の起り

共同募金は、日本だけではなく、アメリカ、カナダ、インドネシアなど世界二十一カ国で行われています。

この共同募金はいつころから行われていたでしょう。

このアイデアは、聖書の「良サマリヤ人」の寓話にちなみ、スイスの山奥に住む牧師が、道ばたの樫の木に小箱を下げ「与える、とれよ」と書いて、旅人を助けたの



がはじまりとされています。ところが最近ギリシヤの遺跡アクトポリスの丘から、当時のアテナ市民による「助け合い」を証明



赤い羽根の起源

「ロビンフッドもつけていた」

共同募金のシンボルマーク、赤い羽根を、ロビンフッドや三銃士もその帽子につけていました。といっても、ロビンフッドが共同募金に協力して羽根をもらったわけではありません。ヨーロッパでは、正義と勇氣の象徴として赤い羽根を頭につけることを最高の名譽としていました。

ロビンフッドも、正義のしるしとしてつけていたのです。アメリカ・インディアンたちも、手柄をたてたときは、生きているワ

する資料が発見されました。これは大理石に、くさび形文字で刻まれた碑文です。

ここには「ようこそこの丘にいらっしやいました。心から歓迎する。もし、病気やお金で困ることがあるならば、何なりと申し出ていただきたい。われわれは、あなたがたを手だすけすることに無上の喜びを感じるものである。アテナ市民会議」と書かれてありました。

つまり、これが世界最古の共同募金というわけです。

シから羽根を抜き、赤く染めて頭に飾り、民族のためにつくした誇りを表わしました。

百年の歴史をもつアメリカの共同募金は、一九四六年（昭和二十一年）から、これをとり入れ「民族につくした誇り」と「正義・勇氣」を表わすものとして、水鳥の羽根を赤く染めて使いました。

昭和二十三年から始まった日本の共同募金は、はじめ「Comunita Oneat」共同募金の頭文字「C」を組み合せてデザイン化したものをシンボルマークにしていますが、その後アメリカ式に水鳥の羽根を使い、そしていまの「ツトリ」の羽根になったのです。その意味するところは、ロビンフッドの誇りと同様、正義・勇氣たすけ合いということです。

けいじはん

（事変間）に、公務上の傷病にかかりこれにより死亡した軍人の遺族で、昭和五十年四月一日において、同一戦没者につき公務扶助料または遺族年金の受給権を有している者がいない場合に、特別弔慰金が支給されます。

二、特別弔慰金の転給遺族の範囲が拡大され、昭和五十年四月一日において、特別弔慰金を受ける遺族（二親等内の血族）がいない場合、戦没者の死亡当時まで一年以上引き続き当該戦没者等と生計関係のあった三親等内の親族に、特別弔慰金が支給されます。

これらの改正に該当する方は、請求手続きが必要ですから役場民生課へご相談下さい。

■福祉年金の支払いは十一月から開始

福祉年金は昭和三十四年の発足以来、一月、五月、九月に支払われておりましたが、翌年末に払ってほしいという要望にこたえて、今年から四月、八月、十二月に支払われることになりました。

しかも、十二月分は請求があれば、十一月からお支払いすることになっております。

受給者の方は、証書と印鑑を十一月十一日以降に支払郵便局へお持ちになれば、いつでも年金を受けることができます。

カメラレポート



郷土歌舞伎は昭和二十六年の公演を最後に村からその姿を消しました。
しかし、その間も歌舞伎を愛する人たちの胸の中にその炎は燃えつづけ、ついに二十六年ぶりに復活しました。
神田神社秋の例祭の九月二十九日東白川体育館で繰り広げられた熱演をレポートしました。

郷土歌舞伎26年ぶりの公演

愛好者の努力が実を結ぶ

時代の流れ

村芝居郷土歌舞伎は、農村芸術として、また唯一の娯楽として、さらには「忠」「孝」など社会教育の手段として、大正時代、昭和の初期までは年一回ほど公演されていました。

しかし、後継者や経費などの問題に加えて山村へもいくつかの娯楽が流れこみ、時代とともにその姿を消していきました。

当時、神土、越原、五加と三カ所もあった劇場も、旅回りの剣劇から映画へと時代が変わり、やがてはテレビの普及により使われなくなつて、つきつぎと取り壊され最後に残っていた神田座も昭和四十七年に姿を消しました。

歌舞伎愛好会の発足

めまぐるしく変わつてゆく現代で「心にゆとりをもとう」と村に文化協会ができたのは昭和五十年十一月でした。その協会の中の一つに歌舞伎愛好会が誕生したのです。

会員は七十三歳の安江正史さんをはじめ、昔舞台に立ったベテランに加えて、三十代、二十代の若い人たちまで五十三人。

結成当時は古屋方面へ観劇に出かける程度でしたが、生の舞台を見るにつけ「一度自分たちで演じなければ死んでも死にきれない」というまで熱が上がり、今年一月に具体的な相談がまとまり、

六月からけいこに入り、神田神社祭典の九月二十九日ついに長年の夢が実現したのです。

観客を魅了させた熱演

当日は、三時半から民踊クラブ木犀会の共演があり、四時半いよいよ開幕。

大切に保存されていた、神田座日向座の昔なつかしい幕が「チョーン、チョーン……」の木とともに開きました。

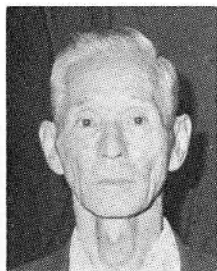
体育館のステージを広め、花道までつけ、舞台装置、大道具、小道具にいたるまで、すべて会員の手づくり。照明に映える舞台装置は、素人の作とは思えないほどみごとなもの。

公演芸題は「吉例寿曾我対面」
「絵本太功記十段目一尼ヶ崎閑居の場」それに「奥州安達ヶ原三段目一袖萩祭文の段」。いづれも熱演につぐ熱演で約八百人の観客を魅了させました。

大向こうから声がかかり、舞台に「花」が投げ入れられ、観客と舞台が一体となり、古い伝統をもつ農村芸術が再現されました。

また、客席では、幕間に手作りの弁当をつつき、酒をくみかわしすばらしい「ふれあいの場」を作りあげていました。

最後に出演者、裏方全員が舞台に勢ぞろいし、今回の公演の振り付けにあたられた市川団升先生からあいさつがあり、大かっさいのうち幕を閉じました。



皆さんのご支援で実現が

歌舞伎愛好会会長 田口 清

この度、私たち歌舞伎愛好会で郷土歌舞伎の公演をいたしましたところ、多数皆さんがおいでいただき、ご支援を賜り、盛況のうちに打ち上げることができました。また、過分なご厚情に接し、会員一同深く感激いたしています。心から厚くお礼申しあげます。舞台もなく、出演者も初めての人が多くて芸も未熟でしたが、最近古い芸能が見直されている折、本村における伝統文化の発展と次の世代へ引き継がれることの一助になればこの上ない幸せと思っています。

今後とも格別のご支援を心からお願いいたします。

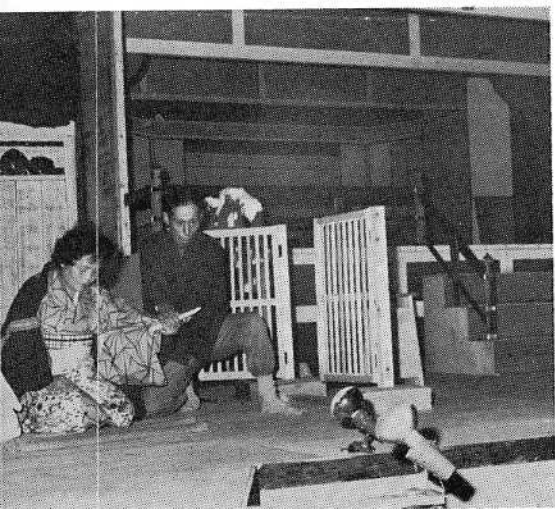
▶ 「寿曾我対面」の熱演

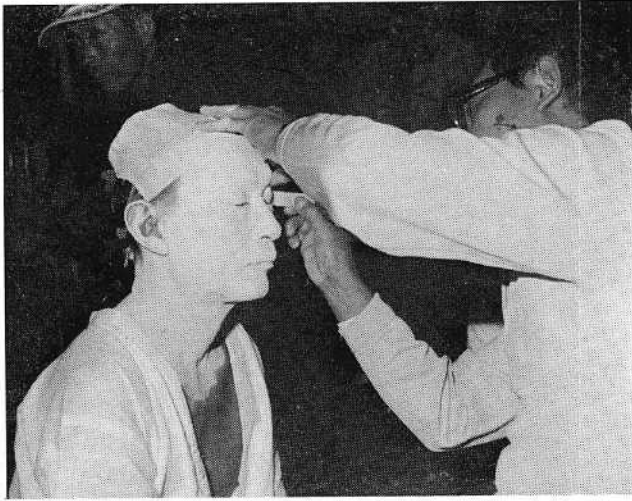


▼ 「絵本太功記十段目」—18歳の武智十次郎光義を演ずる71歳の陰地松岡政夫さん(右)と初菊の平今井和道さん(左)



歌舞伎





▼ “顔づくり” その時から役者に変身してゆく



▼ 「寿曾我対面」 兄十郎を演ずる大明神安江覚さん（右）と第五郎の平安江建夫さん（左）



▶ りっぱにできあがった舞台上で、本番前の練習に熱が入る「奥州安達ヶ原三段目」阿部宗任役の宮代古田兼一さん、袖萩役の平古田栄さん、お君役の神付安江志保ちゃん（右から）



スポーツ
スポーツ
スポーツ

村民親ほくソフトボール大会

目だつ技術の向上

優勝は平東チーム

九月十八日ぬけるような青空のもと総合運動場では、第九回村民親ほくソフトボール大会が開催されました。

各地区から二十四チームが参加して日頃の練習成果を発揮しようと早朝から終始熱戦が繰り広げられました。

この大会も回を重ねるごとに、技術が向上し特に四十歳以上の選手のみごとなプレーが印象的でした。

それでも親ほく大会とあって、中には珍プレーも飛び出し声援の人たちの笑いやタメ息も誘ってなごやかな大会でした。

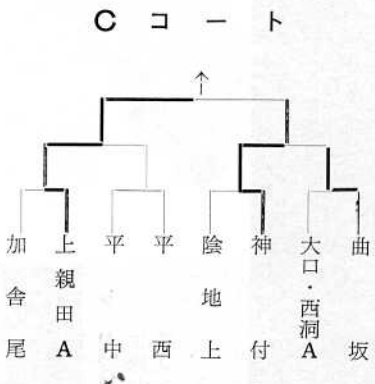
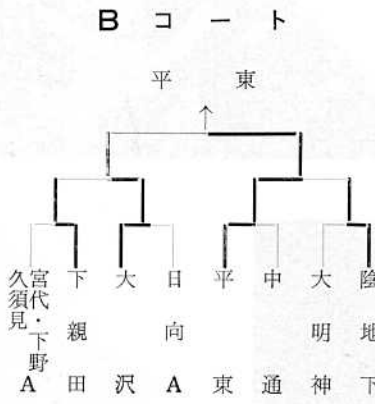
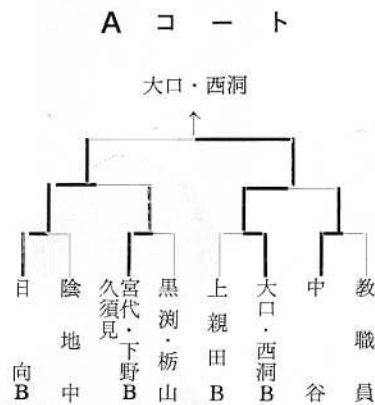
今回は表のように、上位三チームでリーグ戦を行いその結果平東チームが優勝、準優勝上親田Aチーム、三位大口、西洞Bチームでした。

スポーツの秋ノ本村では十月十六日には壮年ソフトボール大会、二十三日は家庭婦人ソフトボール



大会、そして十一月三日には村民運動会を計画しています。昨年は応援していた方も今年は

ぜひ選手として参加してみましよう。



安江宏君が選手宣誓

—全国青年大会—

えでは、国体以上の規模を誇っています。

また、開会式には常陸宮殿下御夫妻をはじめ、文部大丞、東京都知事らが出席されます。岐阜県選手団の役員として、本村から次の方々が出席します。

総監督 今井清高(曲坂)、
総務役員 安江祐策(大明神)、
陸上チーム主将 安江 宏

これより先九月十一日に行われた「第十回岐阜県青年祭体育のつどい」の成績は次のとおり
走高跳優勝 安江 宏
剣道個人戦二位 安江 正大



西欧に旅して

日向 桂川政一

【最終回】

桂川政一さんの
西欧六カ国の旅行
記を紹介してきま
したが、今回で終
りです。
オランダの風土
とライン下りの模
様です。

風車の国オランダ

山のない国、国土の三分の一は海面より低い国、風車の国。しかし風車は今も実用より観光に重視されているようだ。

チューリップは花期が過ぎていて見られなかったが、道路の両側に続く花壇にはバラの若芽にもうつほみがついている。この盛りはさぞみごとだろう。

オランダは地価が比較的安いので、住宅街でもアパート街でも庭や広場が広くとってある。バスの中に「水を節約してワイ

ンを飲もう」という広告がはってあった。これはワインの宣伝としても、お国柄がよくあらわれていると思う。

ライン下り

フランクフルトから三十分ぐらいでライン河につく。

数百人は乗れると思われる観光船だ。

川幅は日本ラインの数倍はある。水はどより濁って、ゆっくり流れている。

兩岸は丘になっていてぶどう畑

が続いている。ここがワインの名産地だそう。

とどこころに古城が見える。ときどき兩岸を汽車が走っている。私たちは幕の内弁当を食べ、ワインを飲みながら下る。ワインには製造年月日が明記してある。

途中で幾隻かのタンカーに出合

う。

約二時間でローレライに着く。高さは百呎もあろうか、切り立った岩山である。この近くで下船してバスで空港に向かった。

山のない国オランダ、美しい空をバックに裕然と回る風車はいかにものどかだ



季節の話題

ある日夢の中で自分が水の上に立っていて、水のドにいる若い娘と語り合っているうちに結婚の約束をしました。

ところが夢がさめてみるとほろ苦い思いだけが残っているある日、町で夢の中の人とそっくりな娘さんを見かけ、今年は積極的にアプローチ、やがてめでたく結婚にゴールインしました。

この二人を結びつけたのが月の夜水の下にいた娘だったこと。から媒酌人を「月下水人」とロマンチックな呼び方をするとされております。

季節の話題

結婚シーズン

十月は別名「神無月」と呼ばれるように、全国の神々が出雲大社に集まって、各地の神様がいなくなる月という意味です。

ご承知のように出雲大社は縁結びの神様ですから、この月に結婚すると、出雲大社に集まっている全国の神様の祝福を受けられると伝えられています。



ところで、結婚式で重要な役目をするのが媒酌人——つまり月下氷人です。お仲間さんをなせ月下氷人というのか、中国の古い伝説はこう説明しています。

昔中国に学問もあり真面目な青年がいたが、内気なためガールフレンドが得られなくて悩んでおりました。

似てるかな



ぼくのおとうさん

神土小2年 田口 亘

—西洞田口政春さん二男—

とうちゃんはだいく。
 下のこやを作っていて、上
 にいた人が木をとりそこな
 って、とうちゃんの頭にお
 ちてきた。
 そのとき、いたかっただ
 ろうな。けどもわらってい
 た。
 どうしておとなはなかな
 いのだろう。
 そんなの、なけばいいの
 にな。

LPガス

「付けて安心警報器」

二十三日
 から 危害予防週間

最近、LPガスのガス漏れによ
 る爆発、火災などの事故が増加し
 大きな社会問題になっています。

これらの事故は、元せん・器具
 せんの締め忘れ、ゴムホースのゆ
 るみなどによるものですが、昔な
 がらの風通しのよい台所から、サ
 ッジの窓を使うなどした台所に改
 善され、漏れたガスが充滿する家
 屋構造になっていることも忘れて
 はなりません。

県ではこれらの事故を防止する
 ため、十月二十三日から二十九日
 までを「高圧ガス危害予防週間」

として、事故防止のためのけいも
 う運動を展開します。

■ガス漏れ警報器の取り付けを

わずかなガス漏れでもどんどん
 たまり、いつ大爆発するかわから
 ない危険な状態になります。こん
 なときガス漏れ警報器が取り付け
 てあればガス漏れを早く発見する
 ことができます。そして事故を未
 然に防止できた例も数多くありま
 す。

■警報器は「グリーンラベル」の ものを 現在、ガス漏れ警報器には高圧

ガス保安協会の行う検定制度があ
 り、これに合格したものは「グ
 リーンラベル」が添付してありま
 す。その製品にはメーカーによる
 年一回の点検義務や万一事故が起
 きたときの補償制度など消費者保
 護のための制度が組み入れられて
 います。

■警報器は正しい取り付けを

せっかく取り付けた警報器も取
 り付け位置が悪かったり、保守点
 検を怠れば、その機能は十分発揮
 されません。

私たちの村で警報器を取り付け
 ている家庭は数戸しかありません。

警報器の選定、取り付けはLP
 ガス販売店、県事務所などへご相
 談のうえ正しく取り付けましょ
 う。

暮らしのカレンダー

*婦人ソフトボール大会

- ・とき 10月23日
- ・ところ 総合運動場

*狂犬病予防注射

- ・とき 10月24日・25日
- ・ところ 村内13会場

*青年健康相談

- ・ときとところ
 10月25日 五加公民館
 27日 越原公民館
 11月8日 村民センター
- ・時間はいずれも夜6時半から
- ・対象者 15歳から29歳までの人

*小中学校美術作品展

- ・とき 11月2日～7日
 - ・ところ 村民センター大集会室
- 子供たちの力作が約150点展示
 されます。ぜひご覧ください。

*第5回村民運動会

- ・とき 11月3日午前8時から
 - ・ところ 総合運動場
- 仮装行列や職場対抗リレー、マ
 ラソンなど28種目を準備していま
 す。ご家族そろってのご参加を。

*糖尿病眼底検査

- ・とき 11月4日
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 教室生と高血圧者

*第8回文化講演会

- ・とき 11月13日午後0時30分
 - ・ところ 体育館
 - ・講師 外務省顧問牛場信彦先
 生(元外務次官・駐米
 大使)
- 講演終了後映画「八甲田山」を
 上映

*二種混合接種

- ・とき 11月17日
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 46.11.1～50.10.31生れ

*村民親ほく卓球大会

- ・とき 11月20日
 - ・ところ 体育館
- 各地域でチーム編成



柏本 桂川義春・美代子さん夫婦

義春さんは、鉄一さんの長男で地元の大平工業に勤務して7年、毎日製品を愛知県まで運ぶ。交通地獄の中での運転に気がつかない「朝は気持ちよく送り出すことを心がけている」という奥さんはお隣の白川町の生れ。

お二人のお父さんが青年学校時代同級生だったのが縁でご一諸に。現在は社宅に水入らずの二人暮らし。レコードを聞いたり、二人で歌ったり、冗談口をたいたたりととてもにぎやかで明るい家庭

「毎日毎日が健康で暮らせたらこんな幸せはない」と、大地にしっかり根を下ろし生きるお二人に来年4月愛の結晶が誕生とのことです。

3月23日 結婚



平 今井直樹・美保子さん夫婦

直樹さんは、故今井外史先生の長男で、お父さんの跡を継ぎ教師に。五加小学校に勤務されて2年目になります。

恵那郡上矢作町出身の奥さんはこの春から東白川中学校の事務職員。

なれそめは前任地の瑞浪。お二人の勤務校が近かったためおつきあいが始まり、自然ななりゆきでゴールイン。

お二人とも読書、静かな所への旅行が趣味という物静かなお人柄、もちろんけんかなどありません。学校関係の共働きのため、お互いの仕事を理解し合っただけの家庭づくり。

現在は仕事ひとすじ、お子さんは1、2年先とのこと。 3月29日 結婚

民俗風俗あれこれ

人の一生



—村誌編さん室だより

新婚です

【結婚その四】

祝言(一)

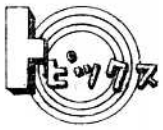
いよいよ待ちに待った嫁入りの当日である。婿方では早朝から準備を整えて嫁の家へ出向く。このときの婿方の人数は、婿、仲人、親せき代表の三人が普通とされたが、なかには婿の介添え、お伴を加えて五人とする場合もあった。婿方ではこれに対し「倍返し」といって三人の場合は五人、五人の場合は七人を客として返すのがしきたりである。

その後で、嫁方の家族や招かれた客とのあいさつが交わされ、やがて門出の宴がはじまる。このときの祝宴は、嫁方の亭主番と婿方仲人のやりとりのうちに進行する。亭主番は宴席での司会者であり、接待役でもあり、その多くは最も近い親せきの者と隣家の主人の二人で勤める。を例とした。

嫁方の祝宴の献立などは、婿方のそれよりも控え目にするのが作法とされ、普通は吸物が三度で、そのつど、どんぶり物や皿盛りが出され、杯も改められる。二度目の吸物が出たところで「御持参」といって、婿方から持参した祝儀品がひろげられ、主人が末席で当日のお礼を述べる。

- ▼今月の料理▲
とつふの田舎煮
材料「四人分」
豚肉：一〇〇g ねぎ：一本と
うぶ：二丁 にんにく：一かけ
生姜：一かけ 油：大さじ二 酒
：大さじ二 砂糖：小さじ二 醬
油：大さじ四
作り方
①豚肉は一口大に切る、とつふは2枚巾のたんざく切りにする。
②ネギは斜め薄切りにし、にんにくはたたいてつぶす、生姜は薄く切る。
③中華鍋に油を熱し、にんにくネギ生姜の順に炒め、香りが出たきたら豚肉を加えて更に炒める。肉の色が変わったらとつふを混ぜさつと煮て盛る。

よろしく



健康づくりが テレビで紹介

「幸せはまず健康から。」と私たちの村は健康づくり
に力を入れてきました。特に成人病予防に積極的に取
り組んでいます。その様子がテレビで紹介されま
す。

厚生省がスポンサーとなり、10月29日(土)午前9時
から中京テレビで放送されます。お見逃しなく。

—10月12日成人病予防検診を再現しての撮影風景

私の故郷東白
川が、いつまで
もこのままの美
しさであること
を期待して……
大垣市木戸町二
〇〇
東亜紡織(株)
女子寄宿舎内
安江佐知子
大明神安江義
一さん長女
(編集室から)
皆さんからの
便りをお待ちし
ています。

社会人の自覚ちよつぱり

団体生活の中で成長を

ふるさとへの便り



拝啓 東白川の皆さん
今回は広報を送っていただきあ
りがとうございました。広報を見
ていたら、東白川の澄んだ空気、
きれいな水と豊かな緑が目につか
び、それにつれて東白川にいた時
のことがいろいろと思い出され
てきました。
大垣に来てからというもの、家

のことや友だちのことが気にかか
る毎日です。
こんな私が、今社会人としてい
ることがはつきり感じられないの
ですが、労組のはたらきを知り、
運動に参加することから少しずつ
感じられてくるのでは……と思っ
ています。
けれど、実際労組というものに

生活の中で経験していくことは、
これからの私を大きく成長させて
くれることと思っています。
まだ歩みはじめたばかりのこの
道。
お姉さんのように思う上級生の
人たちのようになりたい……
そんな気持ちを抱いて、これ
からの四年間がんばりつつしてい
きたいと思いま
す。

興味を示していない私たちは、ふ
ざけ半分という感じですが。
勤労学生である私は、早番のと
きは朝五時から昼一時半まで仕
事をして昼から学校へ行き、後番の
ときは午前中学校へ行き昼一時半
から夜十時まで仕事をしています
これを一週間ごとに繰り返し
ながら生活している私。
村を離れ、親もとを離れて団体
生活の中で経験していくことは、



あなたの作品を
お寄せ下さい。
・初心者、特に若い
人達の投稿を歓迎
します。
・毎月末までに神戸
田口良三宛に出し
て下さい。

咲き盛る百日紅の花舞めきて照り葉に朝の露しとどなり
蟠竜寺在りて榮えしその姿憶い見るかな寺跡に立ちて
対話なき暮しも大方身につきて古き着物の出し入れをする
ゆくりなく宮柵二先生を吾が村に迎へまつりき小雨降る日に
棟上げの餅投げに勇む棟梁のそびらに昔の空はひろがる
松葉杖にぎる手先のふるるへをり機能訓練に耐え居り老母は
雲一つなき中空にさし昇る月は蚕舎の屋根を照せり
秋あかね田の面にあまた飛び交ひつ熟れ穂は重く没り陽に靡く
とめどなく渦なす思ひぞ銃撃に追はれて食みし砂糖黍の味
双生児の孫は七つの誕生日お礼参りの白衣をままとふ
明日のこと思ひて寔を抜け帰る短夜の野路はすでに露あり
秋園の陽光うららに老婆這い地蜂飛び交ひ想ひは和む
収賄のニュース聞きつつ利の薄きミシン仕事をひねもす励む
大声に呼べど心へぬ我が母は今日も草履を作り居るなり
ゆがみたる激しき生ぞ赤軍のハイジャッカーを怒り憐れむ

田口 良三